

2026年7月8日

## 過去40年間の気象データを学習し、航空機の安全運航を支援するAIを開発 航空気象向けプロダクト「SkyAviators」にAI agentを追加 世界の空港の気象リスクを瞬時に解析 代替空港の提案など、意思決定を支援

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:石橋 知博)は、航空業界の安全運航と業務効率化を支援する航空気象向けプロダクト「SkyAviators」に、AI agent を搭載し、提供を開始しました。このAI agent は、チャットのような対話形式で航空会社の気象担当者をサポートし、よりの確でスムーズな運航判断を支援します。

航空業界では、コロナ禍からの需要回復に伴う業務量の急増や、運航管理者や気象担当者におけるベテランと若手の経験差が課題として顕在化しています。こうした現場の課題を解決するため、当社は航空気象向けプロダクト「SkyAviators」に新たなAI agent を追加しました。このAI agent には、当社が40年間にわたり蓄積してきた航空気象の専門知見と運航ノウハウが凝縮されています。これまで当社の専門チームが航空会社の担当者とのコミュニケーションを通じてお伝えしてきた気象リスクを、AI が多言語かつチャット形式で迅速にお答えします。世界3,500以上の空港における視程の低下、強風といった気象リスク予測を瞬時に解析して回答します。

また、気象リスクを一元的に確認することができる「Strategic Decision Hub」もアップデートを行い、空港の現在の気象リスクに加え、予測に対する気象リスクも一目で確認できるようになりました。航空会社が独自に定める運航基準を踏まえた上で、根拠となる専門的な見解を詳細に提示します。

これらにより、着陸の可否判断や最適な代替空港の選定、予備燃料の搭載対策といった専門的な意思決定をAI がサポートします。経験差に依存しない客観的で高度な運航判断体制を瞬時に構築し、航空業界全体の安全性、運航品質、そして経営効率の向上に貢献してまいります。

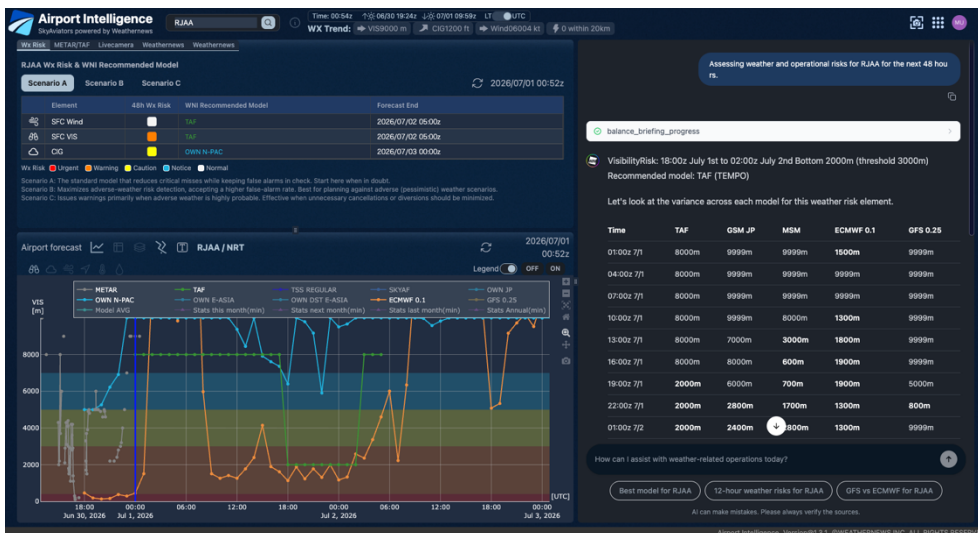
「SkyAviators」のサービスサイトはこちら	お問い合わせはこちらから
<a href="https://wxtch.weathernews.com/products/sky/aviators/">https://wxtch.weathernews.com/products/sky/aviators/</a>	<a href="https://wxtch.weathernews.com/contact/inquiry/">https://wxtch.weathernews.com/contact/inquiry/</a>



## ◆「SkyAviators」に AI agent を追加

航空気象向けプロダクト「SkyAviators」に、世界 3,500 以上の空港における気象予測や運航リスクに対し、AI が対話形式で瞬時に回答を提示する AI agent を搭載しました。本機能は、単に気象データを羅列するのではなく、航空会社の担当者の実務に直結する具体的な解決策を提示します。

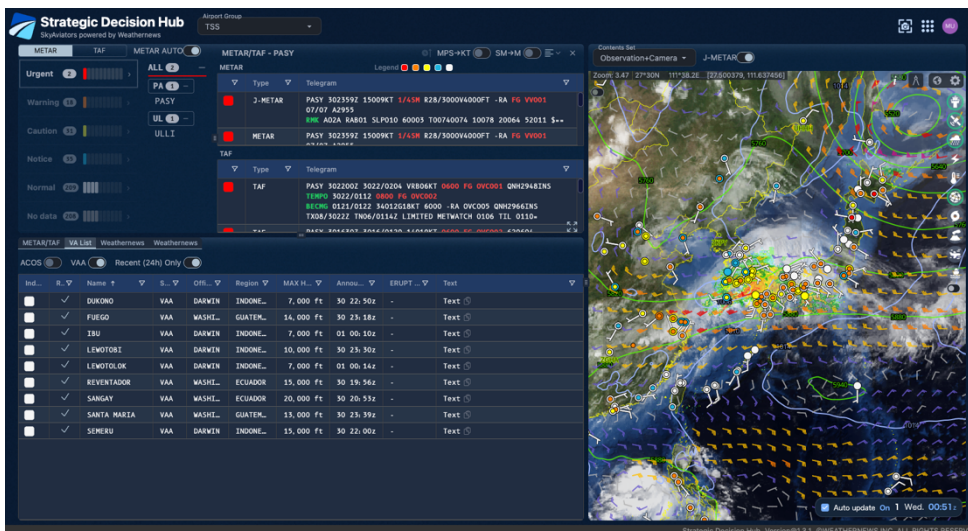
航空会社の気象担当者は、チャットを通じて AI と会話するように本機能を活用します。例えば、到着地の天候悪化が懸念されるフライトにおいて、担当者が「○○空港におけるこれから 12 時間先までの気象リスクは」と問いかけると、AI agent は各気象モデルの見解を提示した上で、「○○の時間帯は、低シーリングによる計器進入が必要となる可能性が高いため、代替空港の確保と燃料搭載量の見直しを推奨します。降雨による滑走路面の湿潤化が予想されるため、着陸性能の再計算と適切なブレーキング性能を踏まえた着陸準備が必要です。」といった具体的なアクション案を即座に返答します。担当者は、AI が提示したこの客観的な推奨案を根拠とすることで、代替空港の決定や予備燃料の算出といった戦略的な飛行計画をスムーズに策定できます。



AI agent が各空港における気象リスクと対応策を提示

## ◆気象リスクの可視化と各社に合わせた柔軟なカスタマイズ

また、気象リスクを一元的に確認することができる「Strategic Decision Hub」もアップデートを行いました。これまでは空港の実況に合わせた現在のリスク監視に適していましたが、新たに気象予測も一元的に把握できるようになっています。また、運航の可否を左右する視程、雨、風、雷、雪などの気象要素の基準値は、当社のカスタマーサクセスが各航空会社と対話を重ねながら個別に設定します。航空会社ごとに異なる運航基準や空港ごとの特性に合わせ、実務に即した精度の高い気象予測を提供します。これにより、監視対象の見落としリスクを減らす



使用する空港の気象リスクを一元的に確認できる

だけでなく、経験の浅いスタッフでも迷うことなく迅速な運航判断が可能になり、運航管理業務全体のオペレーション効率を高めます。

#### ◇航空の運航判断をサポートする「SkyAviators」

「SkyAviators」※は、運航に必要な世界各地の気象データやコンテンツを一元化し、客観的なデータから迷いのない運航可否判断を支援する統合型の航空気象向けプロダクトです。世界中の空港の METAR(定時飛行場実況気象通報式)や TAF(飛行場予報気象通報式)をはじめ、衛星画像、雷、台風、乱気流、高度別気象など、航空特有の膨大なデータをシームレスに確認できます。さらに、独自の技術を用いて複数の気象モデルの予測精度を空港ごとに可視化・比較できる評価機能を搭載しています。難しい判断が必要な気象状況下でも、最も信頼性の高いデータに基づいた明確な意思決定を可能にします。経験の差を越えた判断の高度化と効率化を実現することで、航空業界全体の安全かつ持続可能な運航体制を支えてまいります。

※ 2025年12月24日発表 統合型の航空気象サービス「SkyAviators」のグローバル提供を開始

<https://jp.weathernews.com/news/54161/>